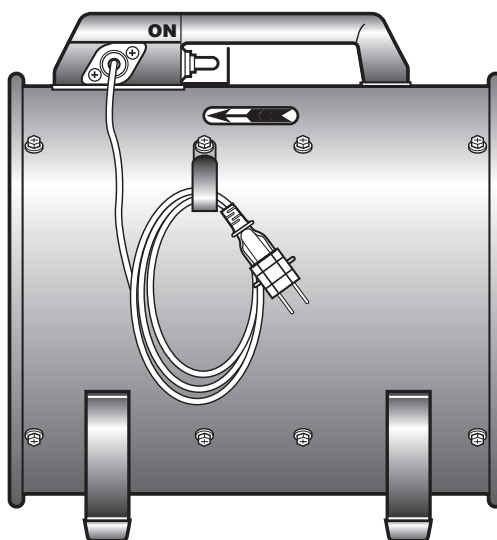


産業用ポータブルファン F300TS

エフ300ティーエス

取扱説明書



- お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで、ポータブルファンを正しくお使いください。
- 取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるところに大切に保管してください。

もくじ

まえがき	2	6. 故障・異常時の処置	12
1. 特に注意していただきたいこと	5	7. 保管	13
2. 初めてお使いになる場合の準備	9	8. 仕様	13
3. シーズン始めに行うこと	9	9. 安全ラベルの一覧	14
4. 各部のなまえ	10	10. アフターサービス	15
5. 使用方法	11	巻末：保証書	
5-1. 運転前の点検	11		
5-2. 電源の接続	11		
5-3. 運転	12		
5-4. 停止	12		

この度はシズオカの産業用ポータブルファンをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

まえがき

◎ この取扱説明書には、このポータブルファンを安全に、正しくお使いいただくため、
必ずお守りいただきたい注意事項が表示されています。

その注意事項は **⚠危険**、**⚠警告**、**⚠注意** に区分されています。

表示内容をよくご理解いただき本文をお読みください。



危険

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険が想定されるもの、および物的損害のみの発生が想定されるもの

※「**⚠注意**」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※ F300TS は一般家庭用ではありません。

◎ 本文中にあるマークは、次のように表しています。

	禁止 （特定しない一般的な禁止の通告）
	強制 （特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示）
	注意 （特定しない一般的な注意、警告、危険の通告）

めれ手禁止	接触禁止	必ずアース線 を接続せよ	回転物注意
分解禁止	水ぬれ禁止	電源コードをコンセント から抜け	



この取扱説明書の目的と構成について

この取扱説明書の目的は、ポータブルファン F300TS(エフ300ティーエス)について、ポータブルファンの正しい操作および点検、手入れの方法を知っていただくために詳しい情報を提供することです。

この取扱説明書には、次の情報が記載されています。

- 1. 特に注意していただきたいこと (P.5～)**
このポータブルファンを安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。必ずお読みください。
- 2. 初めてお使いになる場合の準備 (P.9)**
- 3. シーズン始めに行うこと (P.9)**
長期間使用しなかった場合、使用前に行うことが記載されています。
- 4. 各部のなまえ (P.10)**
このポータブルファンの主な構成、安全装置の説明が記載されています。
- 5. 使用方法 (P.11～)**
このポータブルファンを実際に使用するときの、操作方法と点検方法が記載されています。
- 6. 故障・異常時の処置 (P.12)**
修理サービスをお申しつけになる前の確認事項が記載されています。
- 7. 保管 (P.13)**
長期間ポータブルファンを使用しない場合(保管時)の手入れ事項が記載されています。
- 8. 仕様 (P.13～)**
このポータブルファンの主な仕様が記載されています。
- 9. 安全ラベルの一覧 (P.14)**
このポータブルファンに貼ってあるすべての安全ラベルと貼付場所が記載されています。
- 10. アフターサービス (P.15)**
保証についてのお知らせが記載されています。

巻末：保証書

保証書と弊社の営業所の住所が記載されています。



重要なお知らせ



警告

- このポータブルファンの操作および点検、手入れを行うときは、必ずこの取扱説明書に従ってください。
- 部品を交換される場合には、必ず静岡製機(株)の純正部品をお使いください。純正部品以外のものを使用したことにより発生した損害、事故につきましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- この取扱説明書に従わなかったり、誤用や改造が行われたことにより発生した損害、事故につきましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

1. 近年、産業機械には、新しい加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。
このポータブルファンの取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。そのため、この取扱説明書の記載事項やポータブルファンに表示してある注意事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。従って、ポータブルファンの操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載およびポータブルファン本体に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
2. この取扱説明書について、質問やより詳しい情報が必要な場合は、お買い上げの販売店（以下販売店という）または、最寄りの弊社営業所（巻末に記載）にお問い合わせください。
3. この取扱説明書において、万一、ページの「乱丁」や「落丁」などがあった場合は、お取り替えいたします。
お手数ですが、販売店までご連絡ください。

安全のため、必ずお守りください。

* 下記の項目は、このポータブルファンをお使いいただく上での重要な安全事項が書かれています。ご使用前に必ずお読みください。

 危険		
可燃性ガスの発生する場所での使用厳禁	可燃性のガスを発生するもの(シンナー、ガソリン、LPG など)を使っている場所や置いてある場所では、ポータブルファンを絶対に使用しないでください。引火して爆発し、火災、やけどをする恐れがあります。	
換気量の確保	酸欠防止として使用する場合、1人当たり10m ³ /min以上の換気量を目安に必要な台数を設置して下さい。換気量が少ないと死亡事故や重大な事故につながる恐れがあります。	

 警告			
1	空気吸込口、吐出口 密閉禁止	空気吸込口、吐出口をふさがないでください。十分な換気、送風ができない恐れがあります。	
2	固形物の吸い込み 禁止	空気以外の固形物を吸い込むと、混入物でポータブルファンの一部が破損、飛散して周囲にいる人がケガをする恐れがあります。	
3	ガードの取り外し 厳禁	ガードを外したまま運転しないでください。羽根に巻き込まれてケガをする恐れがあります。	
4	直接、人に向けての 送風禁止	直接、人に向けて送風しないでください。異物が混入してケガをする恐れがあります。	
5	酸素欠乏防止の用途 で使用時の無人運転 禁止	酸素欠乏防止の用途で使用する場合は、必ず本機のそばに人をつけてください。過負荷運転によりモータ過熱保護装置が作動するなど、停止する恐れがあります。	
6	作業主任者の資格を 持った人の未承認で の使用禁止	酸素欠乏防止など作業上の安全確保に使用する場合は、必ず作業主任者の資格を持った人の了解のもとに使用してください。	
7	遠隔操作時 回転確認	遠隔操作など、離れた場所でファンの入り切りを行う場合は、必ずファンが回転することを確認してください。換気ができずに酸欠になる恐れがあります。	
8	空気取入口変形・ 破損時の使用禁止	空気取入口の保護網が変形、破損した場合は使用を中止し販売店に連絡してください。送風ファンに身体や物が吸い込まれたり、吸い込まれたものが飛び出し、ケガの原因になります。	

安全のため、必ずお守りください。

 注意			
1	遮へい物不可	空気吸込口、吐出口の50cm以内には、遮へい物を置かないでください。十分な換気、送風ができない恐れがあります。	
2	傾いた場所および振動の激しい場所での使用禁止	水平な場所で使用してください。振動の激しい場所では使用しないでください。本機が転倒したり、向きがずれたりして、事故の恐れがあります。	
3	軸垂直方向での使用禁止	軸垂直(回転軸を垂直にする)方向で使用しないでください。軸受けなどの寿命が著しく短くなり、故障の恐れがあります。	
4	羽根に割れ、欠け、ヒビなどが入っている場合に使用禁止	羽根に割れ、欠け、ヒビなどがある場合は、使用しないでください。羽根の破片が飛散し、ケガをする恐れがあります。	
5	通路での使用禁止	階段、避難口および部屋の出入口など、人の通る場所では、使用しないでください。事故の恐れがあります。	
6	ガードへの接触禁止	ガードに身体、衣類などを近づけないでください。羽根に巻き込まれてケガをする恐れがあります。	
7	空気以外の吸い込み禁止	空気以外の酸、アルカリなどの腐食性ガスは、吸い込ませないでください。寿命が著しく短くなり、故障の恐れがあります。	
8	湿気・粉じんの多い場所での使用禁止	湿気の多い場所(湿度 80%以上)や粉じんの多い場所では、使用しないでください。感電や故障の恐れがあります。	
9	使用時の周囲温度に注意	使用時の周囲温度は、－10℃～40℃以内で使用してください。十分な換気、送風ができない恐れがあります。	
10	水分のかかる場所での使用禁止、およびぬれた手での操作禁止	雨水、雪などのかかる場所では、使用しないでください。また、ぬれた手で操作しないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。	 

安全のため、必ずお守りください。

 注意			
11	空気吸込口のダクト接続の注意	空気吸込口に接続する場合は、ダクトが収縮しないよう注意して下さい。収縮すると十分な換気、送風ができない恐れがあります。	
12	異常時使用禁止	におい、煙の発生など異常運転を起こした場合は、直ちに使用を中止し、販売店に連絡してください。そのまま使用すると火災や事故の恐れがあります。	
13	運転中、羽根回転中移動禁止	運転中は移動しないでください。また、運転停止後は羽根の回転が停止してから移動してください。羽根に巻き込まれたりしてケガをする恐れがあります。	
14	ハンドルを持っての移動以外禁止	移動させるときは、引きすらず必ずハンドルを持ち上げて移動してください。他の部分を持って移動すると、故障や事故の恐れがあります。	
15	ポータブルファン上物載せ禁止	ポータブルファンの上には、物を載せないでください。事故の恐れがあります。	
16	子供、動物接近禁止	運転中、子供や動物をポータブルファンに近づけないでください。予期しない行動をして、ケガをする恐れがあります。	
17	電圧注意	電源は単相交流100V(90～110V以内)で使用してください。火災、感電、故障の恐れがあります。	
18	アースコード未接続での使用禁止	アースコードを接続してください。接続しないで使用すると感電の恐れがあります。 P.11 を参照してください。	
19	タコ足配線禁止	タコ足配線はしないでください。配線器具が過熱して火災の恐れがあります。	
20	電源プラグ引き抜き注意	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。	

安全のため、必ずお守りください。

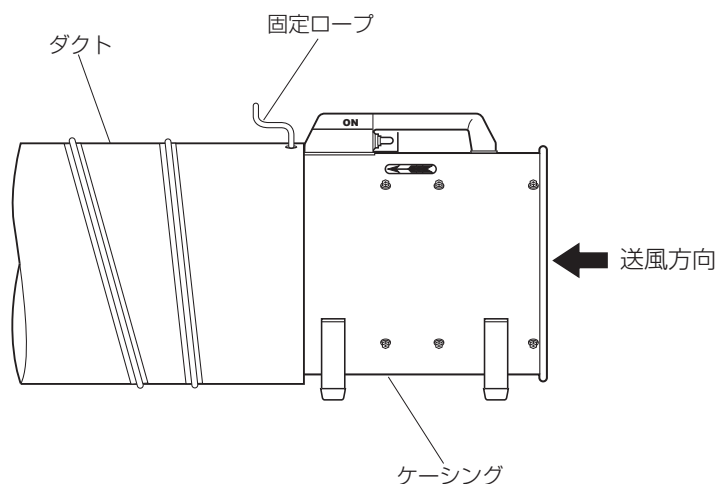
 注意			
21	電源コード破損注意	電源コードは、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだり、加工しないでください。また、重いものを載せるなど破損の原因となることは避けてください。火災や感電の恐れがあります。	
22	壊れた配線器具使用禁止	壊れた配線器具から電源をとらないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。	
23	電源プラグ差し込み点検、手入れ禁止	点検、手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の恐れがあります。	
24	冷えてから点検、手入れ	点検、手入れはモータが冷えた状態で行ってください。運転直後は、モータが高温になっており、触れるとヤケドの恐れがあります。	
25	軍手着用	ケーシング、羽根、モータなどを掃除するときは、軍手を着けて行ってください。手を切る恐れがあります。	
26	締め付け注意	掃除などのために羽根を取り外した場合は、必ず六角袋ナット、歯付き座金を用いて羽根を確実に(締め付けトルク=25.5±2N・m)締め付けてください。締め付けがゆるいと、運転中に羽根が外れて破損に至り、破片が飛散してケガの恐れがあります。	
27	分解、改造禁止	分解や改造は行わないでください。故障や事故の恐れがあります。	
28	運転停止の確認	運転停止をしたときは、羽根の回転が完全に停止していることを確認してから離れてください。	
29	運転停止時の注意	電源プラグをコンセントから抜いて運転停止しないでください。感電や事故の恐れがあります。	
30	放置状態での保管、休止禁止	長期間(3ヶ月以上)保管、休止する場合は、乾燥した場所で保管してください。梱包から出した状態で保管、休止する場合は、ビニール等で覆ってください。故障の恐れがあります。	

2

初めてお使いになる場合の準備

★ ダクト接続方法

ダクトの接続は、空気吐出口側でケーシングのフランジ部に取り付けて、固定ロープで確実に締めてください。



3

シーズン始めに行うこと

(長期間使用しなかった場合、使用前に行うこと)



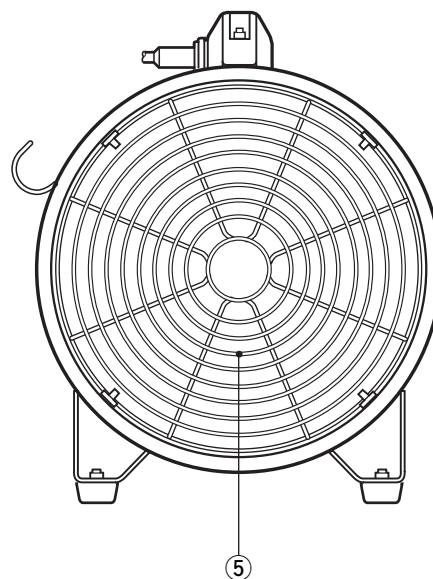
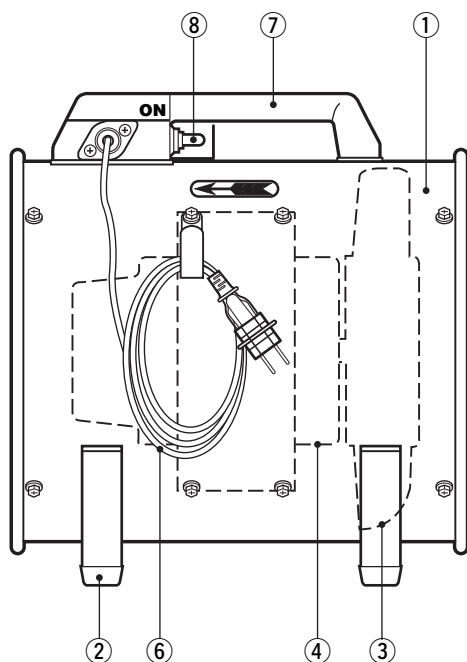
注意

- 点検、手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の恐れがあります。
- ケーシング、羽根、モータなどを掃除するときは、軍手を着けて行ってください。手を切る恐れがあります。
- 羽根に割れ、欠け、ヒビなどがある場合は、販売店に連絡して修理してから使用してください。

- 1 各部のボルト、ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるみがある場合は、確実に締め付けてください。
- 2 電源コード、運転スイッチに破損がないか確認してください。破損がある場合は、販売店に連絡して修理してください。
- 3 羽根を固定しているナットにゆるみがないか確認してください。ゆるみがある場合は、確実に(締め付けトルク=25.5±2N・m)締め付けてください。

- 4 羽根に異物の付着、割れ、欠け、ヒビなどがないか確認してください。
羽根に異物の付着がある場合は、中性洗剤で拭き取ってください。羽根を取り外した場合は、必ず六角ナット、歯付き座金を用いて確実に締め付けてください。羽根に割れ、欠け、ヒビなどがある場合は、販売店に連絡して修理してください。
- 5 その他の部品に付着している異物も中性洗剤で拭き取ってください。

4 各部のなまえ



- ① ケーシング
- ② 防振ゴム
- ③ 羽根
- ④ モーター

- ⑤ ガード
- ⑥ 電源コード
- ⑦ ハンドル
- ⑧ 運転スイッチ

安全装置の説明

モーター過熱保護装置 (サーマルプロテクタ)

モーターの温度が異常に上昇した場合に、電気回路を遮断し、モーターを保護します。

作動状態：全停止します。

過負荷運転となった原因を取り除いてください。

- 羽根のロック
- ほこりやゴミの付着
- 空気吸入口、吐出口付近への障害物
- 配線系統の異常
- 電圧の高低異常

など

5 使用方法

5-1. 運転前の点検

点検方法は、「3 シーズン始めに行うこと」(P.9)を参照してください。

5-2. 電源の接続



注意

- 電源は単相交流100V(90～110V以内)で使用してください。火災、感電、故障の恐れがあります。
- アースコードを接続してください。(下図参照)接続しないで使用すると感電の恐れがあります。
- タコ足配線はしないでください。配線器具が過熱して火災の恐れがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 電源コードは、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだり、加工しないでください。また、重いものを載せるなど破損の原因となることは避けてください。火災や感電の恐れがあります。
- 壊れた配線器具から電源をとらないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。

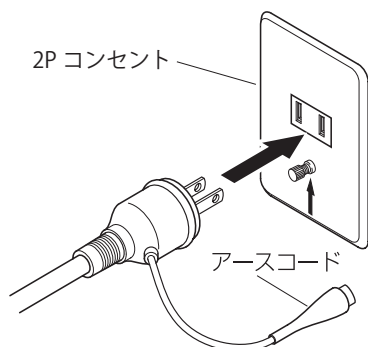
お願い

- 発電機を使用する場合、使用するポータブルファンと併用している機械を合わせた消費電力が、発電機の定格出力を超えないようにしてください。また、電圧は単相交流100V(90～110V以内)が確保され、電圧降下がないようにしてください。火災、感電、故障の恐れがあります。

★電源プラグをコンセントに接続してください。

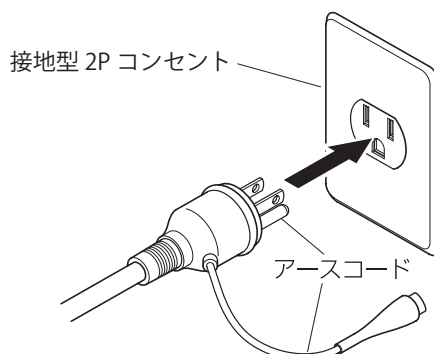
2P コンセントに接続する場合

アースピンを折り曲げた状態で、電源プラグをコンセントに接続し、アースコードは必ず接地してください。



接地型 2P コンセントに接続する場合

アースピンを伸ばした状態で、電源プラグをコンセントに接続してください。



5-3. 運転



注意

- 羽根に割れ、欠け、ヒビなどが入っている場合は、販売店に連絡して修理してください。ケガをする恐れがあります。
- ガードに身体、衣類などを近づけないでください。羽根に巻き込まれてケガをする恐れがあります。
- におい、煙の発生など異常運転を起こした場合は、直ちに使用を中止し、販売店に連絡してください。そのまま使用すると火災や事故の恐れがあります。

1 運転スイッチを「ON」側に倒してください。

2 羽根の回転を確認してください。

5-4. 停止



注意

- 運転停止したときは、羽根の回転が完全に停止していることを確認してから離れてください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて運転停止しないでください。感電や事故の恐れがあります。

1 運転スイッチを「OFF」側に倒してください。

2 羽根の回転が完全に停止することを確認してください。

6 故障・異常時の処置

★修理サービスをお申し付けになる前に、次の点をお確かめください。

1. 電源の安全装置が切れていませんか？
2. 電源プラグとコンセントの接触不良ではありませんか？
3. 断線していませんか？

※ 上記以外で正常に運転できない場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社営業所へお知らせください。その際に、ポータブルファンの異常の状態とポータブルファンの形式名・製造番号をお知らせください。（製造番号の表示場所は、P. 15 を参照してください。）

7 保管

★長期間使用しない場合

長期間使用しない場合は、次のような手入れをして保管してください。



注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 点検、手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の恐れがあります。
- ケーシング、羽根、モータなどを掃除するときは、軍手を着けて行ってください。手を切る恐れがあります。
- 長期間(3ヶ月以上)保管、休止する場合は、乾燥した場所で保管してください。梱包から出した状態で保管、休止する場合は、ビニール等で覆ってください。故障の恐れがあります。

お願い

本体に直接水がかからないようにしてください。故障の原因になります。

1 電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

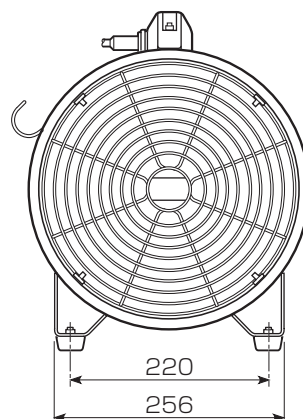
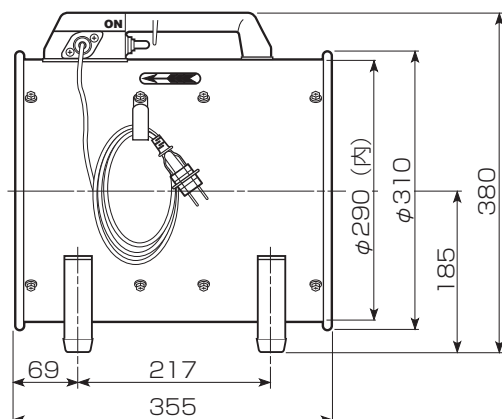
3 保管は屋内で、湿気の少ない場所にしてください。

2 ケーシングなどの汚れは、中性洗剤でふき取ってください。

8 仕様

形 式	F300TS
電 源 電 圧 お よ び 周 波 数	単相100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	370/570W (50/60Hz)
電 流 値	4/6A (50/60Hz)
外 形 寸 法	高さ380×幅310×奥行355(mm)
質 量	13kg
最 大 風 量	50/60m ³ /min (50/60Hz)
最 大 静 圧	480/590 Pa (49/60 mmAq) (50/60Hz)
運 転 音	78/82 dB (A) (50/60Hz)
モ ー タ 出 力	450W
モ ー タ 極 数	2P
回 転 数	2870/3350 min ⁻¹ (rpm) (50/60Hz)
羽 根 枚 数	7
安 全 装 置	モータ過熱保護装置(サーマルプロテクタ)

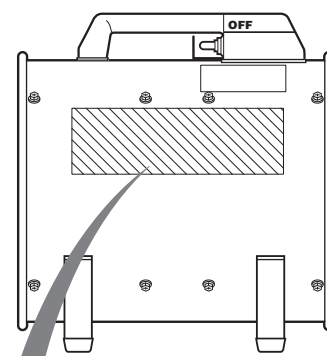
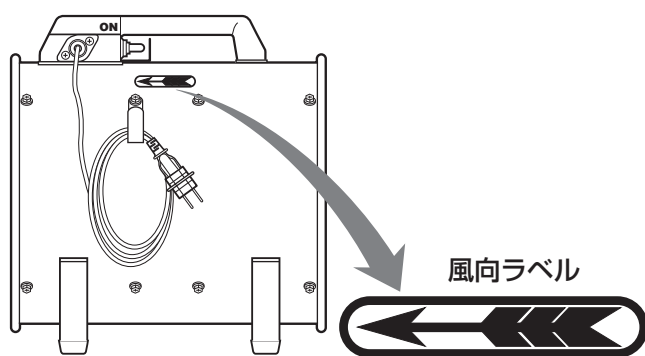
外形寸法図



単 : mm

9 安全ラベルの一覧

安全ラベルは、ポータブルファンを安全にお使いになるために重要なものです。はがしたり、汚したりしないでください。ラベルの文字が消えたり、読みにくくなった場合は、販売店に注文して貼りかえてください。



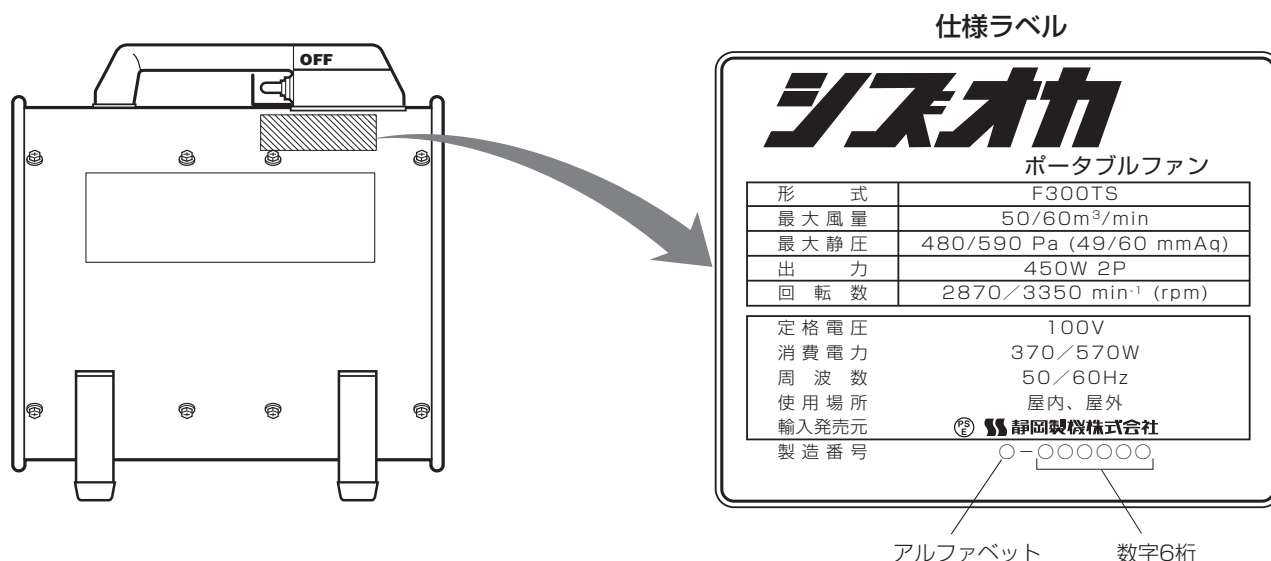
取扱注意ラベル

⚠ ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。		⚠ 注意	⚠ 危険
警告	1. 空気吸入口、吐出口をふさがないでください。十分な換気、送風ができない恐れがあります。		
	2. ダクトを接続する場合は、空気吐出口に接続してください。空気吸入口に接続すると、ダクトが収縮して、十分な換気、送風ができない恐れがあります。		
注意	3. 酸素欠乏防止の用途で使用する場合は、必ず本機のそばに人をつけてください。過負荷運転になると、モータ過熱保護装置が作動して、停止する恐れがあります。		
	4. 遠隔操作など、離れた場所でファンの入り切りを行う場合は、必ずファンが回転することを確認してください。換気ができずに酸欠になる恐れがあります。		
注意	1. ガードに身体、衣類など近づけないでください。羽根に巻き込まれてケガをする恐れがあります。		
	2. 雨水、雪などのかかる場所では、使用しないでください。また、濡れた手で操作しないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。		
注意	3. 電源は単相交流100V (90~110V以内) で使用してください。火災、感電、故障の恐れがあります。		
	4. 点検、手入れをする時は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。感電の恐れがあります。		

>PET<

10 アフターサービス

- 修理サービスを依頼される前にP.12の「**6 故障・異常時の処理**」をご覧ください、もう一度ご確認ください。
それでも異常のある場合はお買い求めの販売店、または、最寄りの弊社営業所(巻末に記載)にご相談ください。
なお、ご相談の際には、ポータブルファンの異常の状態とポータブルファンの形式名、お使いのポータブルファンの製造番号をお知らせください。製造番号はポータブルファンのケーシングに貼付してある「仕様ラベル」にしるしてあります。(下図参照)
- この製品には1年間の無償修理保証書が付いておりますので、大切に保管してください。
なお、保証期間内に修理を依頼される場合は、保証書を添えてください。
- 下記の場合は保証の対象となりませんのでご注意ください。
 - (1) 誤使用による故障
例) 電源200V使用による電気部品の焼損
 - (2) 火災、浸水、落雷などの災害によるもの
 - (3) 腐食性ガスの発生する場所で使用した場合の部品の腐食
例) 畜舎などアンモニアガス等の発生する場所
 - (4) その他、取扱説明書に記載してある以外の使い方による故障
- 無償修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、有料修理致します。
販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
 - (1) この期間は 産省の指導によるものです。
 - (2) 性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。



製品保証書 [保証期間 1年]

形式：F300TS	製造番号：
お客様記入欄	販売店様記入欄
お名前	販売店様名称 印
ご連絡先	
ご購入日	販売店様連絡先

弊社は、上記の製品単体について、下記の通り保証いたします。

- | | |
|---|---|
| <p>(1) 保証期間中に、正常な使用状態において生じた、製造上の責任による故障又は損傷につきましては、無償修理をいたします。</p> <p>尚、無償修理において交換された旧部品は弊社の所有物となり、弊社が任意に処分できるものとしますのでご了承ください。</p> <p>(2) 次の場合は、保証期間中でも「有償修理」といたします。</p> <p>(イ) 取扱説明書に記載してある以外の使い方、誤った使用、過失及び整備、保管の不備により生じたと認められる故障等</p> <p>(ロ) 納入後の転倒、衝撃、及び改造や純正以外のオプション、部品の使用が原因で生じたと認められる故障等</p> <p>(ハ) 火災、地震、台風、落雷等の災害により生じたと認められる故障等</p> <p>(ニ) 使用損耗や経年変化により発生する現象</p> <p>(ホ) ご購入の販売店や弊社指定のサービス店以外で修理されて故障した場合</p> <p>(ヘ) その他上記に準ずるもの</p> | <p>(3) 下記の場合は保証の対象となりませんのでご注意ください。</p> <p>(イ) 保証書の提示がない場合</p> <p>(ロ) 製品の性能等が、弊社規格内である場合</p> <p>(リ) 弊社製品の使用又は使用できなかったことによる二次的損害(逸失利益の損害、事業の機会の損失、その他金銭的損害等)</p> <p>(4) この保証書は、お買上げ時の領収書などの購入履歴のわかるものと併せて保管してください。</p> <p>(5) お客様がご記入されました個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。</p> <p>(6) 保証書を紛失された場合の再発行はいたしかねますのでご注意ください。</p> <p>(7) 本機の保証は日本国内で使用される場合に限りです。</p> |
|---|---|

【 This warranty is valid only in Japan. 】

静岡製機株式会社



● 製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店もしくは最寄りの弊社営業所にお申し付けください。

静岡製機株式会社 URL : <https://www.shizuoka-seiki.co.jp/>

北海道営業所	〒007-0804	札幌市東区東苗穂4条3丁目4番12号 TEL (011) 782-5294 (代) FAX (011) 782-8258	関西営業所	〒661-0032	兵庫県尼崎市武庫之荘東2丁目10番8号 TEL (06) 6432-7880 (代) FAX (06) 6432-7487
東北営業所	〒989-6136	宮城県大崎市古川穂波3丁目1番14号 TEL (0229) 23-7219 (代) FAX (0229) 21-1464	九州営業所 駐在	〒835-0004	福岡県みやま市瀬高町山門1841-1 TEL (0944) 88-9136 FAX (06) 6432-7487
関東営業所	〒175-0094	東京都板橋区成増1丁目17番2号 TEL (03) 6904-3786 (代) FAX (03) 6904-0302	産機営業企画課	〒437-1121	静岡県袋井市諸井1300 TEL (0538) 23-2825 FAX (0538) 23-2890
中部営業所	〒437-1121	静岡県袋井市諸井1300 TEL (0538) 23-1605 (代) FAX (0538) 23-1608			